

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	基本事務事業名	犬の登録・狂犬病予防事業	事務事業名	犬の登録・狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	令和元年8月1日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	正木 和磨			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1)保健・医療の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(5)精神保健・感染症対策の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		狂犬病予防法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	犬の飼い主										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。									
			今年度	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 犬の新規登録												
	② 犬の死亡・移動												
	③ 犬の狂犬病予防注射の実施												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	接種率	注射実施頭数/登録頭数		%	目標	100	100	100					
					実績	56	60						
	予防注射の広報啓発	接種率の向上		回	目標	2	3	3					
					実績	3	3						
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費		
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	106 千円		106 千円		106 千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	1,171 千円		1,332 千円		1,375 千円						
		計(A)	1,277 千円		1,438 千円		1,481 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円	0.500 人	3,019 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		4,242 千円		4,341 千円		4,500 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	狂犬病予防法施工規則で定められているので必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	狂犬病予防法施行規則で定められています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	予防注射接種率については、前年度よりやや高い数値になっております。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	狂犬病予防法施行規則で定められているので、他の実施主体等の制度は活用できません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し、予防注射を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	全飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防注射100%を目指します。					未登録犬の把握に努め、飼い主の意識を高めるよう、広報手段等の工夫が必要です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	—	2	基本事務事業名	墓地管理事業	事務事業名	墓地管理事業	公的関与	5	シート作成日	令和1年10月18日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	三上 武士			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5)市営墓地の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		墓地埋葬法、阿波市墓地設置及び管理条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市有墓地及び個人墓地											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	市有墓地の適正管理を図ります。										
				今年度	市有墓地の適正管理を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市営墓地の使用許可申請に基づき、現地確認後に許可証の交付														
	② 改装許可申請に基づき許可証の交付														
	③ 市営墓地の維持管理														
	④ 墓地・納骨堂及び火葬場の経営許可														
	⑤ 市有・市営墓地台帳の整備														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
			目標設定になじまない			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
	直接事業費			平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		3,500 千円		2,323 千円		3,300 千円							
		計(A)		3,500 千円		2,323 千円		3,300 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	593 千円	0.200 人	1,161 千円	0.200 人	1,208 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		4,093 千円		3,484 千円		4,508 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市有墓地に対する市民のニーズは増えており、有効な管理運営が求められています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市内には街中から山間部に至るまで178か所もの墓地が点在しています。そのため、全体を把握したうえで整備に優先順位をつけていくことも必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現状維持管理のみにとどまっています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	社会情勢等による墓の無縁化が墓地行政の課題です。将来は、各町に有料墓地(管理料徴収方式)の整備を検討していく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	市営墓地(有料・無料)の墓床の数も少なくなっており、墓地の有効的な活用及び管理運営が急務となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	必要に応じて、無縁墳墓の改葬あるいは有料墓地の造成を検討していきます。					古くから受け継がれ、箇所数も多く、墓地の維持管理は難しくなっていますが、概要の把握に努め、住民の意向を把握しながら適正な対応を行っています。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	—	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理事務	事務事業名	公共施設動物死体処理事務	公的関与	1	シート作成日	令和元年8月1日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	正木 和磨			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路等の動物の死体											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより、快適な生活環境を確保します。										
				今年度	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより、快適な生活環境を確保します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 動物の死体の収集運搬														
	② 動物の死体の処分														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	処理件数(実績値)				件	目標									
						実績	420	410							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	8,512		千円	7,427		千円	7,951		千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	4,692		千円	4,731		千円	4,801		千円				
		計(A)	13,204		千円	12,158		千円	12,752		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	593 千円		0.100 人	581 千円		0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円						
全体事業費(A+B)		13,797 千円		12,739 千円		13,356 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	動物の死体の処理は、保健衛生上からも、素早く回収する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	動物の死体は不衛生のため、早急に除去を願うものであります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	動物を飼育する市民も増え、脱走などによる事故死も増えているなか、市民からの通報に素早く対応できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	業者委託により迅速な対応をしています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	市民からの通報がない場合、迅速に対応ができません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	動物の死体処理は早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。					動物の死体処理は早急に回収する必要があるため、委託業者と連携を図りながら迅速に行います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	4	基本事務事業名	地球温暖化対策事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	令和1年10月18日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	三上 武士				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 25 年 ~	令和 12 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(4)地球温暖化対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市が行う事務事業から排出される温室効果ガス										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	2030年度までに2013年度比で39.5%の削減を行います。									
			今年度	平成29年度のエネルギー使用量に応じて、各施設の課題に職員が率先して取り組み、本市の実行計画に取り組んでいきます。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 各施設の職員はソフト的取組実施を必須項目として設定しCO2の削減に取り組みます。												
	② 市は、今後の建設計画や設備更新計画に新エネ・省エネ機器の導入を検討します。												
	③ 担当は調査分析の結果を掲示し、関係施設は課題事項に積極的に取り組みます。												
	④ 調査結果を公表し。市民に対し施設利用節電、節水の意識啓発を図ります。												
	⑤ 住宅用太陽光発電設置の補助金交付を実施します。												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	温室効果ガス削減目標	温室効果ガス排出量			目標	6436	6436	6436					
					実績	5808	5790						
					目標								
					実績								
					目標								
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
	直接事業費	平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算		備考					
		国庫支出金	千円		3,780 千円		75,606 千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		60,300 千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	3,800 千円		3,898 千円		13,179 千円						
	計(A)	3,800 千円		7,678 千円		149,085 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,779 千円	0.500 人	2,903 千円	0.500 人	3,019 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		5,579 千円		10,581 千円		152,104 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	調査は国・県への報告が法律で定められており、実行計画の策定は必要です。 市民向け個人住宅用太陽光発電システムの補助金についても、地球温暖化防止施策としても必要なものです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	地球温暖化対策は世界的な課題であり、市の計画策定も国の削減目標に沿うもので有効です。 また、太陽光発電システム導入補助金についても、対策として有効なものです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成30年度は実績は削減目標設定を上回る数値となっております。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	外部に委託している業務については、見直す余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	2	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	温室効果ガスの換算に用いる電力排出係数は、毎年度変動しますが、現在の第2次実行計画(H6~H30年度)は東日本大震災の影響により、発電による温室効果ガスの発生率が上がったため、第1次実行計画に比べて上がりました。よって電気の使用量の削減が、目標達成に必要な不可欠となっております。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	令和元年度については、環境省の補助金を活用し、ESCO事業者による2施設の設備改修工事を予定している。					地道な作業ですが、将来に受け継ぐ重要な問題であり、地球温暖化対策の必要性等、触診の意識高揚に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	5	基本事務事業名	飲料水供給施設事業	事務事業名	飲料水供給施設事業	公的関与	1	シート作成日	令和元年7月10日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	小山 祥幸					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)安心・快適な給水の確保				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	水道法、市飲料水供給施設の設置に関する条例				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内飲料水供給施設(5か所)に属する地区住民。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	安全でおいしい水の安定供給										
			今年度	必要に応じて修繕(補助費)を行います。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設の維持管理													
	② 水の安定供給													
	③ 非常時の緊急連絡網、加入者台帳の整備													
	④ 非常時における給水作業													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	施設点検回数	水源地、設備運転状況確認		回	目標		20	30	30					
					実績		31	30						
	小規模水道施設新設工事	立会確認、検査		回	目標		30		30					
					実績		40							
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	8	飲料水供給施設費
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	21,812 千円		858 千円		1,959 千円							
		計(A)	21,812 千円		858 千円		1,959 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,151 千円	0.160 人	929 千円	0.500 人	3,019 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		25,963 千円		1,787 千円		4,978 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KCMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	安定して供給する水の必要性は極めて高くなっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	指定管理を行う地元組合では、給水戸数減少や高齢化により施設の維持管理が困難となっています。また、山間地であるため常に危険が伴います。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	継続して事業を推進します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	費用対効果の考えは適正ではありません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	集落の過疎高齢化、施設老朽化等により管理運営は困難。小規模水道施設等整備事業の適正な管理及び助言。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	引続き、安心安全な水の安定供給に努めます。					限界集落ということもあり、加入戸数の減少などで施設の維持管理が難しくなっていますが、生活に欠かすことができない事業です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	6	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	令和1年8月1日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(1)ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみの収集日を分かりやすく表示し、市民の方に確実に伝えます。また、ごみの出し方(分類)がわかりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。								
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
① ごみカレンダーの作成												
② ごみカレンダーの配布												
③ ごみの減量化・リサイクルに関する啓発												
④												
⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	ごみカレンダー作成枚数	必要数の把握	枚	目標								
				実績	16,500	16,600						
	ごみカレンダー印刷製本費	費用の把握	円	目標								
			実績	288,327	286,848							
ごみカレンダー配布手数料	費用の把握	円	目標									
			実績	384,048	374,112							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費		
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		672 千円	661 千円	825 千円						
		計(A)		672 千円	661 千円	825 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.210 人	1,245 千円	0.210 人	1,219 千円	0.210 人	1,268 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)			1,917 千円	1,880 千円	2,093 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須のものと考えられ、今後も引き続き必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	カレンダーや広報誌によって、ごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年々試行錯誤を重ね改良してきたことにより現状における最適な状態であると思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	印刷に係るコスト削減は最大限まで行ってきたので、今後は住民に配布されたカレンダーを出来るだけ紛失しないよう周知し、作成部数を削減しコストの削減を目指します。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	コスト面で大部分を占めるごみカレンダー配布に係る費用の削減が重要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	原材料費など印刷に係る費用はかなり抑えられているので、ある程度の品質を保ちながら利用しやすいものを作るためにはこれ以上のコスト削減は難しく今後は部数を減らすことにより費用の削減を目指します。					広報・パンフレット等配布により啓発を図ることにより、市民にごみの適正排出の重要性や、地域環境保全につながることを理解していただけるよう、今後も尚一層の啓発及び指導に努めます。広告封筒と同様に、広告ごみ袋も検討します。カレンダーの配布方法も検討する必要があります。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助金	事務事業名	生ごみ処理機購入補助金	公的関与	3	シート作成日	令和元年7月12日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	森 健人			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2)4R運動の促進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内に住所を有するものが居宅に設置する電気式生ごみ処理機及びその購入者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市内における生ごみの減量化及び資源化を図ります。								
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 交付申請に基づき審査し、交付決定後補助金を交付します。											
	② 広報やホームページに事業内容の掲載をすることで、市民への周知を図ります。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	生ごみ処理機設置数	予定設置件数	機	目標	10	10	10					
				実績	6	9						
					目標							
					実績							
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費		
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		159 千円	260 千円	300 千円						
		計(A)		159 千円	260 千円	300 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,542 千円	0.260 人	1,509 千円	0.260 人	1,570 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			1,701 千円	1,769 千円	1,870 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	生ごみ処理機を使用することによって、使用家庭の生ごみの量は確実に減少するため、阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには有効です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	補助金の申請件数があまり増加していないので、広報活動により引き続き事業の周知の必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	少しずつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため、事業効果は高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請数は減少傾向にあるので、継続して広報活動等で補助金制度の周知を行い、申請者に補助金を交付します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみの減量化には本事業は有効ですが、市民ニーズを把握し、他の処理方法等又、支援事業についても検討が必要です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	8	基本事務事業名	指定ごみ袋等に関する事務	事務事業名	指定ごみ袋等に関する事務	公的関与	3	シート作成日	令和元年7月10日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	小山 祥幸			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)環境保全の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)環境問題への適切な対応			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市手数料徴収条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市民										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	必要量に応じた指定ごみ袋等(枚数)の確保									
				今年度	安定供給									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市指定ごみ袋の購入契約													
	② 本庁、各支所、保管倉庫の在庫調整													
	③ 取扱店への販売													
	④ 販売手数料の支払事務													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	ごみ袋等購入数		年間購入枚数		枚					1,440,000				
						目標								
	ごみ袋等購入金額		必要経費の把握		円		1,545,000	1,842,500		13,293,040				
						目標								
	ごみ袋等販売手数料		消費枚数の把握、分析		円		10,518,650	11,021,940		6,984,400				
目標														
						7,120,150	7,213,250							
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
			平成	29	年度決算	平成	30	年度決算	令和	1	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源		17,639	千円		18,235	千円		20,277	千円			
		計(A)		17,639	千円		18,235	千円		20,277	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140	人	830	千円	0.140	人	813	千円	0.140	人	845	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
全体事業費(A+B)				18,469	千円			19,048	千円			21,122	千円	

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	日常生活での必需品です。				<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある					<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない					<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	重要度は高く、非常に有効です。				<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる					<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない					<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる					<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ごみ袋等を購入していただくことで、処分費用の一部負担したという自覚、減量化への意識効果は高くなります。				<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない					<input type="radio"/>	あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している					<input type="radio"/>	概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					<input checked="" type="radio"/>	十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指名競争入札により適正な購入を実施している。引続きコスト削減に努めます。				<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない					<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	一次評価												
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
当面の課題	広報等で周知を図り、ごみの減量化に努めます。					ごみ袋の購入は、入札により適正かつ効率的に行われています。今後、広告入封筒のような広告入ごみ袋の導入について検討します。							
改革案と実行計画	分別、リサイクルの周知を徹底します。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	基本事務事業名	ごみステーション	事務事業名	ごみステーション	公的関与	3	シート作成日	令和1年8月1日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	桑原 直樹		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)ごみ収集・処理体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	ごみステーション									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみステーションを自治会に管理してもらうことにより、ごみへの意識づくりをしてもらうとともに美しいまちづくりを目指します。								
			今年度	ごみステーションの新設及び修繕要望に対し、要綱に基づき原材料費を支給します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① ごみステーションの新設及び修繕等に伴う助成申請の受付事務。											
	② 現場確認。											
	③ ごみステーションへのごみ箱等の設置。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標			
	ごみステーション設置数	必要数を把握するため		箇所	目標							
					実績	702	709					
	ごみステーション修繕助成件数	必要数を把握するため		件	目標							
					実績	0	3					
	ごみステーション新設助成件数	必要数を把握するため		件	目標							
実績					1	6						
DO	予算費目	会計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算		備考				
		国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		1,283 千円	2,020 千円	1,929 千円						
		計(A)		1,283 千円	2,020 千円	1,929 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円	0.100 人	604 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				1,876 千円	2,601 千円	2,533 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KC MGIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	有効性は十分ですが、要綱改正の検討によりCSの向上が見込める可能性があります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	申請に対して発生する事務のため、目標の設定は困難です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	原材料費のみ支給しているためこれ以上のコスト削減は困難です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	この助成の認知度が低いため、広報などで市民に周知するべきだが、予算規模が小さいため、申請が多い場合に希望者全員に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手間代などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ステーション方式による家庭ごみの収集方法は、市民に定着しており有効な手段です。 ステーション修繕の原材料費、収納器材などについては、ニーズを把握し、年次計画的な予算措置が必要です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	令和1年8月1日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)4R運動の促進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの減量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。								
			今年度	分別の推進により、可燃ごみで出されてしまっている古紙などの資源ごみを減らしていきます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、土成・吉野は委託業者により行います。											
	② 資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・紙パック)は各4地区で月1回拠点回収を行います。											
	③ 回収された資源ごみは、各品目からさらに仕分けを行います。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標			
	資源ごみ収集量			t	目標							
					実績	606	651					
	資源ごみ収集委託業者			社	目標							
					実績	4	5					
	資源ごみ分別に係る時間			時間	目標							
			実績	12,377	12,800							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費		
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算		備考				
		国庫支出金			千円	千円	千円					
		県支出金			千円	千円	千円					
		地方債			千円	千円	千円					
		その他特定財源			千円	千円	千円					
		一般財源	7,501 千円		7,116 千円	7,925 千円						
	計(A)	7,501 千円		7,116 千円	7,925 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円	0.500 人	3,019 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		10,466 千円		10,019 千円	10,944 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に必要なになります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民それぞれがリサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効であると思われます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため啓発・指導を図ることにより成果の向上が見込まれます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施していきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみに分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					市民に対し、循環型社会の実現の重要性について、根気よく広報・啓発を続けます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	11	基本事務事業名	家庭ごみ収集事務	事務事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	令和1年8月1日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(1)ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	一般廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、一般廃棄物の適正な分別・処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。								
			今年度	広報により可燃ごみの減量化を推進します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波市・市場町は直営で行い、土成・吉野は委託業者により行う。											
	② 家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。											
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報誌等により啓発を実施する。											
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標			
	家庭ごみ収集量(可燃ごみ)	目標			t							
		実績				10,150	10,061					
	家庭ごみ収集委託業者	目標			社							
		実績				3	3					
			目標									
		実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円						
		県支出金	千円		千円	千円						
		地方債	千円		千円	千円						
		その他特定財源	千円		千円	千円						
		一般財源	67,174 千円		67,174 千円	83,287 千円						
		計(A)	67,174 千円		67,174 千円	83,287 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.650 人	21,644 千円	3.650 人	21,188 千円	3.650 人	22,037 千円				
		臨時・嘱託職種	塵芥作業員		塵芥作業員		塵芥作業員					
臨時・嘱託工数・経費		10.000 人	22,220 千円	10.000 人	22,220 千円	10.000 人	22,976 千円					
全体事業費(A+B)		111,038 千円		110,582 千円	128,300 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のゴミ処理は市の責務であり、必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識して頂き、ごみ減量化の促進を図る上で有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ステーションへの分別搬入及び処理方法については一応成果が上がってきているが今後も循環型社会に向けた啓発を図ります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	収集運搬業務については、直営と委託の2方式で行っており、地域の実情に即した方法であると思われれます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	ごみの出し方について、時間・曜日・品目を守れていないケースがよく見られます。周辺住民と協力し監視、指導を行っていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	ごみの適正な出し方を説明し、住民の理解と協力を得れるよう自治会へ働きかけます。					収集体制は各地域に定着していますが、適正な出し方や減量化の広報・啓発等の推進を図ります。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	令和1年8月1日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)			2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画			事業の開始・終了					
		基本計画(施策)			(5)ごみ処理等環境衛生の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当			平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策			(1)ごみ収集・処理体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。											
				今年度	まれに産業廃棄物が持ち込まれ、収集できない場合があるので広報等により周知を検討します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野町については委託業者により行う。															
	② 粗大ごみは市場(第一日曜日)、土成(第二日曜日)、吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)、阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施。															
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報誌等により啓発を実施。															
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標						
	粗大ごみ収集量				t	目標										
						実績	99	112								
	粗大ごみ収集委託業者				社	目標										
						実績	2	2								
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費		
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円								
		県支出金		千円		千円		千円								
		地方債		千円		千円		千円								
		その他特定財源		千円		千円		千円								
		一般財源		1,183 千円		1,563 千円		1,308 千円								
		計(A)		1,183 千円		1,563 千円		1,308 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.700 人	10,081 千円	1.700 人	9,869 千円	1.700 人	10,264 千円								
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円									
全体事業費(A+B)			11,264 千円		11,432 千円		11,572 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進すべきものであります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	自主的な4R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な環境づくりを促進します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	広報啓発活動により排出量の抑制が図られており、また適正な収集運搬処理に取組むことにより生活環境の保全と意識高揚が図られるよう努めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制を図り、循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われま。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	2	B	4	4	4	2	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化を進める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					減量化、資源化を行うために、啓発の普及が必要であります。検討してください。また、高齢者世帯の収集方法も考える必要があります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	3	シート作成日	令和1年8月1日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	桑原 直樹				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		家電リサイクル法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		廃家電4品目											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	市民から搬入されるものと、不法投棄されたものについて適正に処理を行います。										
				今年度	不法投棄の防止に関しては広報誌やCATV等で周知を行い啓発をおこないます。また不法投棄が多発している場所には看板を立てるなどの防止活動を行い処理数を削減します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 処理方法に関する問い合わせへの対応。														
	② 住民から持ち込まれる分に対する受け取り。														
	③ 不法投棄分のリサイクル券の購入。														
	④ 各処理施設への搬入。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	不法投棄処理に伴うリサイク ル券購入枚数		処理を行う必要数。		枚	目標									
						実績	57	36							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費				
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算		備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		161 千円	120 千円	257 千円									
	計(A)		161 千円	120 千円	257 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人	949 千円	0.160 人	929 千円	0.160 人	966 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,110 千円		1,049 千円		1,223 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	廃棄物処理として必要です。不法投棄の防止のため広く周知することが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民生活での重要度が高いため非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定は出来ません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制を図り、循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	2	A	4	4	4	2	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	不法投棄による廃家電を少なくすることと、処理方法の周知が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	不法投棄により発生する量が大半を占めており、少しでも削減できるよう不法投棄防止の啓発を行います。					広報啓発により周知が図られ、理解が得られたと思われますが、今後においても不法投棄防止のために、広報啓発を継続します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	14	基本事務事業名	浄化槽設置整備事業	事務事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与	3	シート作成日	令和元年7月12日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	森 健人			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 27 年 ~	令和 1 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(6)生活排水対策の計画的推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市全域(農業集落排水整備区域を除く)										
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	阿波市全域(農業集落排水整備区域を除く)において、既存単独処理浄化槽及び汲み取り槽をすべて合併処理浄化槽に転換し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、環境にやさしいまちづくりを目指します。									
				今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定通知書の交付													
	② 補助金交付決定通知後に単独処理浄化槽または汲み取り槽の撤去の確認、合併処理浄化槽本体、埋設、配管路の現地確認													
	③ 実績報告書受理後に工事完了確認													
	④ 補助金交付額確定通知書を送付し、交付請求により補助金の交付													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	浄化槽設置数		予定設置件数		基	目標	150	125	125					
						実績	93	80						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	浄化槽整備事業費
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	4,124 千円		2,714 千円		2,374 千円							
		県支出金	4,380 千円		3,973 千円		5,656 千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	千円		千円		千円							
		計(A)	8,504 千円		6,687 千円		8,030 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	5,930 千円		1.000 人	5,805 千円		1.000 人	6,038 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)		14,434 千円		12,492 千円		14,068 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	環境保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	家庭からの排水改善には新築を別にして、既存の単独処理浄化槽または汲み取り槽を合併処理浄化槽に設置替えることで改善を図ることができます。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	合併処理浄化槽の設置は45%程度しかできていないので転換の推進に努力しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	公共下水道と比較しても低コストで設置でき、効率性も非常に高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	既存の単独処理浄化槽または汲み取り槽を合併処理浄化槽への設置替えを積極的に行い、合併処理浄化槽の普及率50%を目指します。公共水域等の放流先がない場所についての対応策としては建設部、産業経済部と協力しながら進めていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	広報誌及びホームページを活用し、市民へ情報提供します。					水質汚濁防止の観点から有効な事業ですので、なお一層、広報啓発を行います。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	15	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	3	シート作成日	令和元年7月10日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	小山 祥幸					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(3)環境問題への適切な対応			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全域											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市内企業、市民に広報等による啓発活動を行い、苦情がないように環境保全に努める。										
			今年度	広報等にて啓発活動を行います。関係機関と連携しパトロールを強化し不法投棄の撲滅を図る。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市民からの通報による現場確認													
	② パトロール、看板設置等													
	③ 雑草については所有者に通知													
	④ 関係機関との連絡調整、回収作業													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	苦情、相談件数			件	目標									
					実績	53	79							
	看板設置、パトロール			回	目標	60	60	60						
					実績	52	55							
	清掃、回収作業			回	目標									
		実績	31		36									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款		項		目			
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	803	千円	815	千円	1,181	千円						
	計(A)	803	千円	815	千円	1,181	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,186	千円	0.200	人	1,161	千円	0.200	人	1,208	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.300	人	0	千円	0.300	人	0	千円	0.300	人	0	千円	
全体事業費(A+B)				1,989	千円	1,976	千円	2,389	千円					

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	環境保全として重要です。				<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある					<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない					<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	不法投棄、空家等の雑草の苦情が増加しています。				<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる					<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない					<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる					<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	依然として不法投棄がなくなるという現状です。				<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない					<input type="radio"/>	あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					<input type="radio"/>	概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している					<input checked="" type="radio"/>	十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	監視体制の強化が必要です。				<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない					<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	一次評価												
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	2	B	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
当面の課題	関係機関、市民等からの通報により現地確認を行い、早急な対応に努めます。					不法投棄防止の住民意識を高めるため、広報等により周知を行います。							
改革案と実行計画	監視体制の強化、環境保全に対する理解を深めてもらうため、広報等の充実を図ります。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	16	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭・外来種・水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	令和元年8月1日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	正木 和磨			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(3)環境問題への適切な対応		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	騒音規制法、県生活環境保全条例、水質汚濁防止法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	事業所等からの各種届出の受理、経由事務及び連絡調整									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき、阿波市の環境保全に努めます。								
			今年度	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき、阿波市の環境保全に努めます。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 事業所からの各種届の受付											
	② 関係機関への連絡調整											
	③ 地元から苦情が出れば、事業所への調査・指導											
	④ 経由事務[事務所～阿波市～県(保健所)]											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標			
	届出件数					目標						
						実績	52	29				
							目標					
							実績					
							目標					
						実績						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 環境衛生費	
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	143 千円		215 千円		213 千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	千円		千円		千円					
		計(A)	143 千円		215 千円		213 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円	0.100 人	604 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		736 千円		796 千円		817 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全で安心な町づくり及び自然環境を守るため必要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	活環境が豊かになり個人の尊厳が問われる時代であるからこそ、施設の把握、近隣住民とのトラブルの防止のため有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業所からの届出のため目標設定は出来ません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	届出により現場確認を行うため、効率は悪いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	届出書の内容について、法律の遵守確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					事業所からの届出内容の審査を厳格に行い、適正な指導に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	17	基本事務事業名	環境基本条例(開発計画の計画届出等)に関する事務	事務事業名	環境基本条例(開発計画の計画届出等)に関する事務	公的関与	1	シート作成日	令和1年10月23日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	三上 武士			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 30 年 ~	令和 9 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)第2次農業振興計画の策定		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市環境基本条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	開発行為を行う事業者が開発計画書により届出を行い、環境保全に努める。									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	済より街づくりを推進するため、緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来にわたり自然と調和した健康で夢と希望と活力のある街づくりを推進します。								
			今年度	開発計画が提出されたとき審議を行う								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 開発計画の協議											
	② 計画書の受付											
	③ 環境審議会の開催											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
		届出に対する事務事業のため、目標設定はなじまない		目標								
				実績								
				目標								
				実績								
				目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 環境衛生費		
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		4,917 千円	0 千円	44 千円						
		計(A)		4,917 千円	0 千円	44 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,965 千円	0.200 人	1,161 千円	0.100 人	604 千円				
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
	全体事業費(A+B)			7,882 千円	1,161 千円	648 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
K C M I C	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市の環境保全のため必要性は高くなっています。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	無秩序な開発の規制に有効です。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域環境総合計画の策定による達成度を高めます。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	総合計画の策定等効率性は低いですが、自然環境及び生活環境の保全に努め、市民の意識向上、自主活動に助長に努めます。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
A C T I O N	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	3	4	4	A	4	3	4	3	A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	本条例の目的を総合的、計画的に推進するため、環境基本計画の推進することが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	全市的な環境保全の指針に基づき、開発行為の中身について審査、整合性が図れるよう環境基本計画をもとに実行します。					自然環境や生活環境を守るため、本条例に基づく開発の制限は有効な施策です。適正な運用を図ります。									
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	18	基本事務事業名	阿波市污水処理構想業務	事務事業名	污水処理構想に関する事務	公的関与	3	シート作成日	令和元年8月1日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	森 健人				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	4. 豊かで活力ある阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1) 農業の振興と森林の保全				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1) 第2次農業振興計画の策定				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	浄化槽法、水濁法、瀬戸内法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内全域										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	污水処理人口普及率の向上									
			今年度	整備率を上げるための施策を考える									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 10年概成に向けて現污水処理事業の推進												
	② 広報等(浄化槽設置費補助)による周知												
	③ 県・環境技術センターと共同して污水に関する出前講座開催												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	污水処理人口普及率	(合併浄化槽設置者+農集加入者)/市内人口	%	目標	52.3	55.2	55.2	75.8					
				実績	52.69	56.4							
	出前講座	市内の小学校4年生を対象とした水環境教育学習	回	目標	4	4	4						
				実績	3	3							
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	千円	千円	千円								
		計(A)	0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	830 千円	0.140 人	813 千円	0.140 人	845 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			830 千円		813 千円		845 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	行政の責務として、水環境を保全しなければなりません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	生活排水処理対策は、行政の重要施策です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	誰もが願う住みよいまちづくりを目指します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	阿波市の主な整備手法が個人設置による合併処理浄化槽であり、個人にとれば初期投資に重く負担がのしかかります。そこで今年度から宅内配管工事を対象に補助額の上乗せを行います。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	2	2	B	4	4	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	現行の補助制度は、転換工事に重きを置いた施策となっている。しかしながら整備率を上げるには、新設工事の補助金額を見直す必要があるのかも知れません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	市民の理解無くして事業推進はあり得ないため、引き続き周知を図ります。					生活排水処理対策には多額の経費を要しますが、市の責務として積極的に進める必要があります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	19	基本事務事業名	農業集落排水事業管理・徴収	事務事業名	農業集落排水事業管理・徴収	公的関与	6	シート作成日	令和元年6月25日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	尾崎 啓蔵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託						<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(7)汚水処理施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	農業集落排水施設設置及び管理に関する条例				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	農業集落排水供用区域(一条西地区・柿原東地区)・農業集落排水施設利用者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	農業集落排水使用料100%を目指します。										
			今年度	使用料滞納者に対して督促、徴収を行い未収納額を減らします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 余剰汚泥の引き抜きを削減に努めます。													
	② 口座振替の普及を促進します。													
	③ 督促状、催告書による通知で納付を促すとともに、各戸に訪問し徴収率の向上に努めます。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	農業集落排水施設利用者	農業集落排水施設使用料 収納率(現年度)	%	目標		100	100	100		100				
					実績	98.6	98.4							
	農業集落排水施設利用者	農業集落排水施設使用料 収納率(過年度)	%	目標		100	100	100		100				
					実績	29.5	19.1							
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2	事業費	項	1	施設管理費		
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円						
		県支出金		千円		千円		千円						
		地方債		千円		千円		千円						
		その他特定財源		千円		千円		千円						
		一般財源	38,077	千円	38,785	千円	41,667	千円						
		計(A)	38,077	千円	38,785	千円	41,667	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700	人	4,151	千円	0.700	人	4,064	千円	0.700	人	4,226	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
全体事業費(A+B)			42,228	千円	42,849	千円	45,893	千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KGMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	施設の維持管理業者と汚泥引き取り業者が同一業者であるため、余分な汚泥の抜き取りがないか確認しています。施設の管理運営費に分担金と使用料を充てているため、使用料を徴収することは必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	口座振替を推奨しており、現在9割以上の方が口座振替で使用料を支払っているため、収納率95%以上を保っています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	余剰汚泥の経費の削減に努めています。更に、単価や回数を減らしてコスト削減を考えています。現年度は、収納率が目標に近づいています。過年度については、高額滞納者が多いので個別に対応策を考えています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	使用開始以降、使用料が同じで効果に比べコストは高くなっており、将来的には料金改定を含め視野にいれて考えております。個別訪問徴収だけでは効率的に徴収できないので、施設の使用制限等の方法を用いて、収納率を向上させたいと考えています。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	機器類が老朽化して維持管理にコストがかかっており、随時更新が必要になります。少額滞納者に対しては、督促状や催告書による通知で納めてもらえますが、高額滞納者に対しては、個別に対応策を講じる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	老朽化した機器類を保守点検で長持ちさせることも、大きな故障が発生する前に機器類を更新します。あまりにも滞納者が高額あるいは悪質な滞納者に対しては、施設使用の制限をかける等の方法を考える必要があります。また、マシン等の賃貸物件については、共益費として管理会社に使用料を徴収して					滞納繰越分の収納率向上について引き続き取り組みます。債権管理条例を遵守し、不納欠損への対応は慎重に行います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	20	基本事務事業名	農業集落排水事業工事	事務事業名	農業集落排水事業工事	公的関与	6	シート作成日	令和元年6月27日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	尾崎 啓蔵			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~		令和 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(7)汚水処理施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水供用区域(柿原東地区)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	適切な施設管理を行いながら処理水の改善及び地震等のへの減災機能強化を図る。										
				今年度	管渠を再整備することにより不明水を低減し、処理施設への流入を安定させる。 また、施設から排水される汚泥の量を抑えながら、処理水の水質保全を行います。										
事業の 活動内容	① 管路改良、マンホール補修工事を実施し、不明水の低減を努めています。														
	② 施設の適正な施設管理を行い汚濁負荷量を安定させます。														
	③ 施設から排出される処理水の水質を安定させます。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	BOD汚泥負荷		曝気槽の単位MLSS当たり、 1日に処理されるBOD量		Kg/m ³ ・ 日	目標	8	8	8	8					
							実績	15	16						
						目標									
							実績								
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	2 施設整備費		目	1 施設整備費	
			平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		11,000 千円		14,250 千円		27,250 千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		13,500 千円		24,700 千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		2,532 千円		2,435 千円		9,333 千円							
		計(A)		13,532 千円		30,185 千円		61,283 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円	0.500 人	3,019 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		16,497 千円		33,088 千円		64,302 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	管渠や施設が老朽化しており不明水の流入が増えている為、ポンプや機器類等に負担がかかっており更新が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	汚泥と放流水を確認することで、汚泥の水分量、水質保全部が来ています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	BODの汚泥負荷は目標まで到達していませんが、安定はしています。また、水質はとても良い状態で環境に影響しないレベルを保っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	処理水を適正に行っているが一条西処理施設より規模が小さいにも関わらず同じ効果で比べるとコストは高くなっています。管路・施設を整備し流入を安定させ、水質の改善を図り、更に、水環境をよくすることに努めたいと考えています。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	機器類が複雑で維持管理にコストがかかっています。また、経年劣化等で機器類が老朽化しており随時更新が必要になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	補助金や起債を活用して老朽化した管路や機器類等の更新を図り、地震等が起きて機能強化を図り減災に努めます。また、BOD値を目標達成できるように努めていきます。					供用開始から20年以上経過していることから、機器更新等計画的運用が求められます。また、一条西地区においては加入率が低いことから、未加入世帯の加入促進に努めます。							
委員会指摘事項													